



く に たち 公 民 館 だ よ り

発行
国立市公民館
〒186-0004
国立市中1-15-1
☎ 042-572-5141
FAX 042-573-0480
休館日：毎週月曜日

若者たちの青年講座・活動のご案内

「よかったら、ちょっと来てみない？」

公民館ロビー1階の奥にある青年室では、10代後半から30歳代までの若者がさまざまな講座や活動をしています。今回はその一部を活動している若者たちに紹介してもらいました。共通しているのは、自然体で関わっていると、いろんなコトやヒトとつながり、世界が広がっていくこと。あなたもよかったら、ちょっと来てみませんか？



景信山の頂上にて

国立初心者「山部」では、山に興味のある人、山登りをはじめてみたいなどと思う人が集まっています。山の計画から実際の登山までを通して、山の初歩的な知識やマナーなどをみんなで共有しながら学んでいる公民館青年室の若者が企画する活動の一つです。参加者は20代～30代を中心に、毎回10～15人ぐらいで登ります。

【青年講座】
初心者「山部」 今年もやります！
「目指せ、山料理！」
林 雄三(山部部長)



霧の中、下山



山、そこで料理

公民館青年室の「部活」として、山部は2009年にスタートし、1年に1・2回、みんなで山登り＋αを楽しむ同好会です。これまでの「お楽しみ」は、頂上での「山料理」や「山コーヒー」、「山ケーキ」、「登山後の温泉」なんてのもありました。登山準備会ではみんなで話し合っ、お楽しみを考えます。

【次回の山部活動・新しい参加者募集中！】

- 1回目 9月27日(土) 昼3時～5時 登山準備会
(登山計画、メニュー・持ち物などの話し合い)
2回目 10月25日(土) 終日 秋山登山
(詳細は、1回目でみなさんと決めていきます)
ところ 公民館 1階青年室 *2回目は屋外
対 象 10歳代後半～30歳代で2回とも出席できる方
申込先 公民館 ☎ (572) 5141 定 員 5名

一人で山を始めるのは難しそう、いつか富士山に登りたい、初対面だとうまく話せない、そんな人はぜひ参加してみませんか？ ゆる～いつながりで、新しい参加者も混ざりながら、わいわいがやがやと登っています。汗を流して山に登っていると、自然と会話ははずんでつらさも吹き飛ばす？ 新たな出会いや発見もあるかもしれません！



林雄三さん

Enjoy Sports !!

市村 彩香(しょうがいしゃ青年教室スポーツ講座スタッフ)

全力で楽しむぞ！



誰もがスポーツを楽しむための秘訣を知っていますか？ それは、一人一人がそのスポーツに全力で挑むことです。年齢も障害も得意・不得意も関係ない！ やるからには勝ちたい！ 楽しみたい！ そんな気持ちで、スポーツを何倍も何十倍も楽しくさせます。細かいことはどうだっていいのです。楽しもうと思えばなんだって楽しくなってしまう。単純で基本

市村彩香さん



的なことのように思えますが、これが意外と忘れがちだったりするものです。

この「しょうがいしゃ青年教室スポーツ講座」は、いつもそんな感じで活動しています。もちろん中には運動が苦手な方もいらっしゃると思いますが、そんな人も最後には「今日も楽しかった！ 来月は〇〇をやりたい！」と言って、次の活動に胸を膨らませるのです。

この講座に初めて参加した時、私は他の参加者の本気にただただ圧倒されました。みんな非常に負けず嫌いなのです。手を抜くなんてことはほほえないので、よく誰も怪我をしないなあ…と度々思うことがあります。だけどそんな毎度の全力プレーが、私がこの講座を愛してやまない理由のひとつでもあります。そしてその全力プレーの中で見られるみんなの笑顔は、本当に最高です。何よりも輝いています。

四小にてソフトボール



皆さんが最後に楽しく汗を流したのはいつですか？ 心からスポーツを楽しんだのはいつですか？ たくさんの人と交流しながら一緒に体を動かしませんか？ 個性豊かで笑いの絶えない愉快なスタッフ＆メンバーが心よりお待ちしております。

いらっしやいませ、「喫茶わいがや」へ。

加藤 信幸

(喫茶わいがやスタッフ)

僕が公民館1階にある喫茶わいがやのスタッフになってから、ちょうど1年が経ちました。大学の講義で喫茶わいがやを知り興味を持ったのですが、当初は初めて続

明日、活動あるけど、来る？

～しょうがいしゃ青年教室・若者スタッフ募集！～

しょうがいしゃがある若者との活動に関心のある方、楽しく活動したい方、スタッフとして関わってみませんか。活動は以下のコースに分かれて行っています。関心があるコースにまずは見学に来てみませんか。お気軽にお問い合わせください！

【主なコースの活動内容・次回予定】

YYW みんなが楽しめる企画を話し合い、実行します。

次回活動は9月12日(金)夕7時～(流しそうめん)

料理 さまざまな料理をこだわって作ります。

次回活動は9月20日(土)夕5時～(スパゲッティ)

スポーツ 市内体育館でさまざまなスポーツに挑戦します。

次回活動は9月26日(金)夕6時～(バスケットボール)

クラフト 毎回ひとつオリジナルの作品を作ります。

次回活動は9月28日(日)12時半～(キャンドル作り)

申込・問合せ先 公民館 ☎ (572) 5141

メール a20@whi.m-net.ne.jp (メールでの問合せも可)



加藤信幸さん

調理の方も、何回か作っているうちにできるようになりました。

ただ、一番僕の直感が「はずれ」たことは、「喫茶わいがや」に興味を持っていたのに、気づいたら「公民館」自体にも興味を持つようになったということでした。今では、しょうがいしゃ青年教室の活動をはじめ、様々な公民館活動に参加するようになりました。活動の中で多くの知り合いができ、

「喫茶わいがや」スタッフ募集！

「喫茶わいがや」は、市民団体（障害をこえてともに自立する会）が運営する非営利の喫茶店です。公民館の「しょうがいしゃ青年教室」から喫茶実習生を受け入れるなど、しょうがいの有無に関わらず、若者主体の喫茶活動を通して、誰もが「居場所」にできるカフェを目指しています。

活動内容 喫茶店の営業・運営
営業時間 12～18時（日替りローテーション制・月曜定休・不定休あり）

※見学や一日体験も可能。詳細は面談して確認します。

問合せ先 ☎（576）4832

（この電話が不在の場合は、公民館 ☎（572）5141まで）

楽しいグループと関わることができています。もちろん、喫茶わいがやの営業も楽しいです。

僕にとって喫茶わいがやは、公民館という世界の入り口であったと感じています。喫茶わいがやがあったからこそ、公民館に足を運ぶことになり、多くの出会いを経験することができました。既に公民館と関わっている人はもちろん、まだ公民館と「出会っていない」人はぜひ足をのばしてみてください。そんな国立市公民館で、喫茶わいがやは今日もコーヒーを作っています。お客さんはもちろん、スタッフとして関わりたい人もお待ちしております。



コーヒー、ホット。それが合言葉

アニマルが好き！

青塚 克海
（アニマル部部員）

公民館の1階ロビーの奥の青年室では日々色々な企画が動いているのですが、そのうちのひとつに、アニマル部というものがあります。昨年の夏から、新しく出来たこの部活動は、数人が喫茶わいがやで雑談をしていた時、動物好きが多く、「なら、動物を話題に交流しよう！」という流れで始まりま



葛西臨海公園でパチリ

した。

アニマル部は、「動物」がテーマであれば、何でも活動できる自由な部活動になっています。みなさんの意見を反映し、「動物を見たい！ 魚を見たい！」から動物園や水族館へ。「けど、毎回出かけをするのは疲れるから公民館で何かしよう」という声から、動物の映画を観ることもあります。他にも、「多摩川の野良猫を見に行きたい」とか、「各々の飼犬を公園で会わせたい」とか色々な希望があり、その意見を実現しようとしています。

葛西臨海公園でのバードウォッチングでは、動物園とは異なり、自然にいる鳥を観察するという施設で、東京にいながら、自然の大型の鳥を観れて、感動しました。また、公民館で動物の映画を観



悠悠自適なペリカン

た時は、感動の声や感想が漏れたりと、映画館ではできない、交流ができました。映画は静かにみたいという人には、ごめんなさいですが、たまには、このようなかたちで思いっきり映画を楽しんでみるのもいいかもしれません。

交流の面で嬉しかった事は、多摩動物公園へ行った時に、数年前に関わっていたスタッフがお子さんを連れてくるなど、新旧スタッフの交流もでき、話が弾みました。今後は、9月に水族館へ行こうと考えています。アニマル部の参加要件は、青年（10代～30代）であることだけ。今まで、しょうがいしゃ青年教室に関わっていないけど、動物が好きな方、コレを機会に是非、青年室活動に関わってみませんか？

「この活動に関心がある方は
公民館 ☎（572）5141まで」



青塚克海さん

〈活動報告〉

夏休みふれあいひろば ～わくわく体験スタンプラリー～

8月3日(日) 地域の方々に教わりながら、80人以上の子どもたちがあそび・まなび・体験をしました。いつもの公民館の雰囲気とは違い、ちょっと、にぎやかな一日になりました。



ペイントしてみよう！

きれいに塗れたね！



どれにしようかな？

わらで縄とびをつくろう！

昔のくらしを語ってもらいました



わらで縄とびができました！

ゆかたを着てお茶体験！

おいしくいただきました



お点前よくできました

ミツバチくんのおはなし会



やほレンジャー



国産ハチミツ

ヘルマンハーブを弾こう！

みんなで演奏会



おはなしと工作



真剣に耳を傾けました

第59回くにたち市民文化祭

～のぞいてみよう文化祭～

今年のテーマは『のぞいてみよう文化祭』に決まりました。今年で59回目となる市民文化祭ですが、まだ見たことがないという方もいらっしゃるかもしれません。どうぞ、お気軽にのぞきにきてください。新しい発見があるかもしれません。詳しい日程や行事の内容については、公民館だより10月号でお知らせします。

文化祭期間中には、日ごろのグループ活動を見学・体験する機会も用意したいと考えています。11月に公民館を利用して活動する予定のグループで、見学や体験にご協力いただける方は、公民館までご連絡ください。

◆次回実行委員会

と き 9月11日(木) 夜7時～

ところ 公民館 地下ホール

問合先 公民館 ☎ (572) 5141

青年講座【シリーズ 現代社会を、私はこう生きる】

私が「ホームレス状態を生み出さない日本」をめざして起業した理由

講 師 川口 加奈 (NPO 法人 Homedoor 代表)

今回の講座では、「ホームレス状態を生み出さない日本にする」ための活動を続ける川口加奈さんのお話をうかがいます。現在23歳の川口さんは、14歳でホームレス問題と出会い、19歳でNPO 法人 Homedoor を立ち上げ、シェアサイクル HUBchari 事業を通じて元ホームレスや生活保護受給者に「就労リハビリ」の機会を提供するなど、若手社会事業家としての活動が注目されています(「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2012」若手リーダー部門選出)。

川口さんの経験を辿り活動を知ることを通じて、現代社会を若い私たちはどう生きるのか考えます。

と き 10月5日(日) 昼2時～5時

ところ 公民館 1階青年室

対 象 10代後半～30代の方 定員 25名

申込先 公民館 ☎ (572) 5141

メール a20@whi.m-net.ne.jp (メール申込可)

ピースリーディング in 国立 「いま、憲法のはなし—戦争を放棄する意志」

憲法を読む・聞く・考える 朗読ワークショップ

今年で施行67年になる日本国憲法。その解釈をめぐって様々な議論がなされているいま、憲法の朗読を通して平和の問題や基本的人権について考えてみませんか。憲法について語り合い、声に出して表現してみましょう。

憲法について深く知らないという方も、もっと掘り下げて考えたいという方も歓迎します。

講師 非戦を選ぶ演劇人の会の皆さん
(演出家、劇作家、俳優)

定員 高校生～20歳代：10名
30歳～50歳代：10名
60歳代以上：10名（いずれも先着順）
※全回参加できる方優先。

ところ 公民館 3階講座室または地下ホール

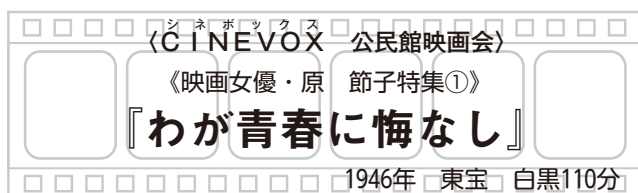
申込先 9月7日（日）朝9時～

公民館 ☎ (572) 5 1 4 1

使用台本：『いま、憲法のはなし』

(作：石原燃、演出：関根信一)

回	日 時	内 容
1	9月28日（日） 午前10時～12時	ピースリーディングとは 講師：山谷典子（俳優、劇作家）
2	10月12日（日） 午前10時～12時	語り合おう、「憲法とわたし」
3	10月26日（日） 午前10時～12時	国立版『いま、憲法のはなし』を 読んでみよう
4	11月9日（日） 午前10時～12時	リーディングの稽古
5	12月7日（日） 午後2時～5時	リハーサル①
6	1月11日（日） 午後2時～5時	リハーサル②
7	1月18日（日）	発表日（予定）



監督 黒澤明

出演 原節子、藤田進、大河内伝次郎、杉村春子ほか



その気高く清廉な美しさで《永遠の聖処女》とまで謳われた日本映画を象徴する名女優・原節子を、今月と来月の2か月にわたって特集。第1弾は黒澤明監督が芯の強い自立した女性の生き様を、骨太でパワフルな演出で描いた『わが青春に悔なし』。黒澤演出にこたえ、ヒロインを演じきった原節子の鬼気迫る熱演が光る。まさに戦後日本映画黄金時代の幕開けを告げた傑作。

*第2弾は10月26日（日）に小津安二郎監督作品『麦秋』（1951年）を上映する予定です。ご期待ください。

と き 9月28日（日）昼2時～

ところ 公民館 地下ホール 定員 85名（当日先着順）

*ご自由においでください。ただし、定員を超えた場合は入場を制限させていただきます。

〈くにたちブッククラブ 時空をこえる言葉2〉

星野智幸『俺俺』

(新潮文庫)

講師 小^お平^{だい} 麻衣子（日本大学・日本近代文学）

と き 9月18日（木）夜7時半～9時半

ところ 公民館 3階講座室

申込先 公民館 ☎ (572) 5 1 4 1

*次回は10月9日（木）永井荷風『すみだ川』（『すみだ川・新橋夜話』所収）（岩波文庫）です。

〈親子で遊ぼう・考えよう〉



部屋いっぱいの大きな紙に アクションペインティング！

部屋いっぱいの大きな紙に、絵の具やクレヨンを使っておもいっきり絵を描いてみましょう。グチャグチャ絵の具の感触を感じながら、家ではなかなか出来ない活動を親子で楽しみましょう！

講師 山田 修平

(NPO法人東京学芸大こども未来研究所)

と き 9月21日（日）朝10時～12時

ところ 公民館 地下ホール

定員 子ども（1歳～小学生）と保護者
20組（先着順）

持ち物 着替え、手足を拭くぞうきん、タオル、飲み物
*親子ともに、全身絵の具で汚れてもいい服装で参加してください。

申込先 9月9日（火）朝9時～
公民館 ☎ (572) 5 1 4 1



〈外国人の方へ〉 生活のための日本語講座 はじまっています！

生活に必要な日本語を学びます。日本語のレベルに合わせて勉強ができます。小さな子どものいる方は、子どもをあずけて勉強ができます(市内に住んでいる方)。くわしいことは公民館までお問い合わせください。

コース	曜日・時間	対象
入門	火曜日と木曜日 朝10時～11時半	これから勉強をはじめる方
初級Ⅰ	水曜日 朝10時～11時半	ひらがなの読み書きができる方
初級Ⅱ	火曜日と木曜日 朝10時～11時半	日本語で簡単な会話ができる方
会話	水曜日 朝10時～11時半	日常生活の会話を学びたい方
夜の部 初級	火曜日 夜6時半～8時	午前の講座に来られない方

*各曜日の午前の講座終了後と土曜日の朝10時から、ボランティアによる会話練習のサポートがあります。

場所 公民館 定員 各コースとも15人くらい
費用 テキスト代 2,500円くらい
申込先 公民館2階窓口で申し込んでください。
問合せ先 公民館 ☎ (572) 5141

緑のカーテン、
育っています

公民館の南側に植えたゴーヤのカーテンは、2階にも届きそうなくらい成長し、収穫もできました。

サンパラスも花を咲かせています。フウセンカズラも伸びてきています。お楽しみに！



〈公民館・未来夜話 第4回〉

コミュニティスペースのつくりかた 一ひとがつながる、まちの居場所

人と人がつながる「コミュニティスペース＝まちの居場所」に行ったことがありますか？ 近年、特定のテーマを掲げ、関心のある人々がつながる「テーマ型コミュニティスペース」が地域に増えています。

市内にも、本・カフェ・ものづくりなどをテーマにしたコミュニティスペースがあります。今回は、市内の事例から、コミュニティスペースに人が集まり、つながるための工夫や持続的に運営するための方法を学びます。

第1部 事例1 「本でつながる、まちの居場所」

講師：加藤 健介(国立本店 ほんともち編集室)

事例2 「コミュニティカフェから生まれる人々の輪」

講師：辰田 智子(かふえカサムシカ)

第2部 熟議

関心のあるテーマ別のテーブルに参加者が集まり、ゲストや公民館の職員と共に「コミュニティスペースに人が集まり、つながるための工夫」や「コミュニティスペースを持続的に運営するための方法」について熟議します。

【テーマとゲスト】

- ・本(加藤 健介「国立本店 ほんともち編集室」)
- ・カフェ(辰田 智子「かふえカサムシカ」)
- ・ものづくり(西川 義信「Chika-ba [ちかば]」)
- ・子ども・若者の居場所(池田 希咲「はたけの家」)
- ・シェアハウス(落合 加依子「コトナプロジェクト」)

とき 9月27日(土) 夜6時～9時

ところ 公民館 地下ホール 定員 30名(先着順)

申込先 9月9日(火) 朝9時～

公民館 ☎ (572) 5141

〈図書室のつどい〉

世界「比較貧困学」入門

講師 石井 光太(作家)

石井さんは、世界の物乞いや障がい者、極貧のスラムにいたるストリートチルドレンなど、現地に密着した取材をもとに、国内外の文化、歴史、医療等の「裏側」を描き出すような執筆活動を続けられています。

今回取り上げる著書『世界「比較貧困学」入門』では、途上国の貧困を「絶対貧困」、先進国の貧困を「相対貧困」と定義し、比較・分析しています。日本の「豊かさ」とは何か、いま直面している「貧困」とは？石井さんのお話を聞きながら、考えます。

〈石井さんの本〉

『浮浪児1945－戦争が生んだ子供たち』(新潮社)、『世界「比較貧困学」入門』(PHP新書)、『遺体 震災、津波の果てに』(新潮社)、『神の棄てた裸体』(新潮社)ほか多数。

とき 10月1日(水) 夜7時半～9時半

ところ 公民館 3階講座室 定員 35名

*ご自由においでください。ただし、定員を超えた場合は入場を制限させていただきます。

ひるば

(8ページにもあります)



まと火、準備中

撮影 大高正明さん(中)

〈公民館の窓〉 ちよっと(?)寄り道 して来ました。

今から7年前、社会教育分野の専門職経験者を対象にした市の職員募集がありました。当時京都で学芸員をしていた私は、試験当日に重なった企画展準備のため、徹夜明けで始発の新幹線に乗り込んだことを覚えています。意識朦朧で試験を受けたあと、再び訪れる機会はなかりと、国立駅までの道を、街並みを眺めながら歩きました。幸いにも縁があり、今ではこの街に暮らしています。そして今年4月、7年間のブランクを経て社会教育の現場に復帰しました。

公民館には社会教育主事が置かれ、市民の学習活動を支援するとともに、時宜に応じて様々な事業を実施しています。学芸員と相通じる部分は少なくありません。前者は、人の繋がりがベースにあり、そこから課題を見出すことで、学びの裾野を広げていきます。一方、資料の解説がベースにある後者も、地域の人との繋がりが無しには、貴重な文化遺産を守り伝えていくことができません。方法論は違えど、何かを媒体とすることで、この街をもっと好きになつて欲しいという思いは同じでしょう。これまでの国立市公民館の良さを大切にしつつ、そこに新しい視点を加えることができればと考えています。

(Y・N)

国立泉句会

五七五の俳句を自由に楽しく作りませんか。花の名前や漢字も自然と覚えるようになります。初心者の方もお気軽にご参加ください。五句持参。見学無料。会費千円。

日時 毎月第三日曜日 昼1時
場所 福祉会館 3階
連絡先 田中(57) 7018

「太極操サークル」会員募集

ゆつくりとした動きの武術である太極拳は、健康・美容に効果が高く老若男女問わず人気があります。初心者の方も安心してできるレッスンです。まずは体験を!

日時 毎週火曜日朝10時~昼12時
場所 矢川集会所
連絡先 長谷川(90) 7254

還暦軟式野球の部員募集

市内唯一の還暦野球チームです。健康の維持・増進を図り、楽しくプレーしたい野球好きを募集中。試合は水・土曜。まずは、練習にご参加を。国立フレンド・シニア

日時 毎週火曜日午前中(練習)
場所 谷保第三公園野球場
連絡先 丸山(57) 0106

デジタル写真の会員募集

デジタル写真の初心者中心のクラブです。良い写真の撮り方など、と会員相互の親睦を目標とします。合評と勉強会も実施しています。年会費2千円。入会金無し。

日時 毎月第一、三金曜撮影会
第四金曜 合評会(公民館)
連絡先 尾針(57) 2841

ゴスペルクワイアメンバー募集

地域でゴスペルを歌い続けて14年。小学校や福祉施設等の出前コンサートも楽しんでいます。深い呼吸に音をのせて、アマチュアながら美しいハーモニーを目指します。

日時 木曜日15時半~18時半
場所 北市民プラザ 音楽練習室
連絡先 葭野(80) 3274 6943

「ひまわりの会」へのお誘い

童謡・唱歌・世界の歌を楽しく歌います。芸大音楽科卒の山岸公子先生が丁寧に指導してください。見学は常時、大歓迎です。ご連絡をお待ちしています。

日時 毎月第二・四水曜朝10時
場所 北市民プラザ多目的ホール
連絡先 新里(57) 1062

レクリエーションクラブ員募集

頭の訓練、手の訓練のため障害者をまじえた麻雀をやっております。一緒にやっていたただく女性の方を希望しております(体験可)

日時 毎週月、木、土、日 1時~5時
場所 障害者スポーツセンター内
連絡先 本田(57) 0739

第12回くいしんぼうクラブ 国田さんのミャンマー料理

豚肉の煮込み、卵のトマト煮を作ります。材料費800円。ふきんとゴミ袋をご持参ください。

日時 9月27日(土)昼1時
場所 福祉会館 3階料理講習室
連絡先 八宮(57) 1007

公民館運営審議会報告

8月12日(火) 第29期第22回定例会を開催。委員14名、館長、職員2名が出席。傍聴2名

前回の議事録確認
議題

諮問「現代の地域社会に求められる公民館の事業」について。前回の定例会での議論をもとに修正した「答申(案)」につき議論。

また公民館だより編集研究委員会での意見を受けたのち、指摘された事項について議論し、「答申(案)」を一部修正することとした。

○公民館の職員体制について要望書を出すこととし、原案を委員長に一任した。

○今期のまとめと、答申文を12月の公民館だよりに掲載することについて、その内容などを議論した。

報告事項

- 1 公民館だより編集委員会
地域史講座の参加者の声がよい。
- 2 社会教育委員の会
「家庭教育支援の充実について」の諮問を受け、答申案作りを行っている。
- 3 東京都公民館連絡協議会
委員部会の研修会は好評だった。そのまとめ作業を現在行っている。

次回配布予定。
④社会教育学習会
昨年度より続く未来夜話のまとめとして、「コミュニティスペースのつくりかた」を9月27日(土)夜6時~9時で開催予定。

次回は9月9日(火)午後7時15分から。傍聴歓迎(佐藤節子)

今月の公民館 (9月、10月初)

*印は参加自由、他は事前申込みが必要です。

- 18日(木)夜 くにたちブッククラブ
 21日(日)朝 親子で遊ぼう・考えよう
 27日(土)昼~青年講座 初心者山部
 27日(土)夜 未来夜話
 「コミュニティスペースの
 つくりかた」
 28日(日)朝~ピースリーディング in 国立
 28日(日)昼* CINEVOX 公民館映画会
 『わが青春に悔なし』
 10月1日(水)夜*図書室のつどい
 「世界『比較貧困学』入門」
 5日(日)昼 青年講座
 「現代社会を、私はこう生きる」

ひろば

(7ページにもあります)



北秋田から国立へつながる

撮影 大高正明さん(中)

きてみて「よくばりフェスタ」

楽しいことが待ってるよ！ 体験は、絵手紙・気功・リズム体操他、被災地支援バザー・うたごえ・美と平和のメイクコーナーもあるよ！ 新日本婦人の会国立支部
 日時 9月14日(日)10時半~3時
 場所 コミュニティホール旭通り
 連絡先 FAX(576) 75225

マトリョーシカの会コンサート

ゲストは歌手のエカテリーナさんです。ゲスト演奏のほかにも参加者全員でロシアの歌をロシア語と日本語で歌います。見やすいカナ付き楽譜あり。資料代500円。
 日時 9月20日(土)朝11時~12時半
 場所 公民館 地下ホール
 連絡先 大貫(572) 5214

「アメリカばんざい」上映会

今、アメリカでホームレスの3人に1人は帰還兵―これは日本の若者の未来かもしれません。映画はイラク帰還兵に取材したもの。資料代千円(学生500円)。実行委
 日時 9月21日①2時 ②6時
 場所 福祉会館 ホール
 連絡先 上村090(184) 8371

風の子まつり

電車ごっこやしゃぼん玉、パラボリンなど風の子の広い原っぱで楽しもう。ミニバザーもあるよ。申込不要。雨天10月1日(水)に延期。
 日時 9月24日(水)午前10時~11時
 (受付は9時45分~)
 場所 富士見台団地幼児教室
 連絡先 風の子(576) 4898

〈サークル訪問276〉

非戦のまち・くにたちの会

2004年6月にイラクで日本人の拘束事件が起き、人質となつた方を招いて国立市内で開催された講演会を契機に、「戦争は市民の暮らしに何をもたらすか」を考え「軍隊は平和をつくらない」の共通の想いから発足した。「国立市を戦争に協力しないまちにする条例制定」を目指し、多様な市民が参加し市民自治に基づく「直接請求」街頭署名を展開した。学習会を続けながら市民文化祭などの様々な機会に講演会などを開催している。取材当日は、憲法解釈変更による集団的自衛権の行使というテーマから始まり、議論の対象は、教育、憲法、権利(人権)、マスメディアなど多岐にわたる。討議は堅苦しさがなく、各参加者が用意した資料を切り口に忌憚のないおしゃべりで進み、様々な視点・価値観から理解を深める。

従軍経験を持ち、国立市の行政や市民の運動に詳しい男性は「平和・自由の尊さをかみしめ、民主主義を自らの手で創りだそうと夢見た戦後の原点に、誰もが立ち返るべき」。沖縄戦跡めぐりを契機に、平和についての考察を深めてきた

女性は「沖縄のことを語ると目がうるむ」。

米国滞在経験のある主婦は「自らの経験をふまえて、暮らしの目で抱く身近な社会や政治に対する意見・疑問を、気兼ねなく口に出すことができ、そこからまた語り合いが広がっていく場が大切」と話す。

十数名のメンバーだが、この場をもっと多くの人と共有し、自分たちができる行動へとつなげていくことが今後の課題。特に若い人にもぜひ気軽に参加してほしいと家坂代表は語る。

会は月二回、第2、4土曜日1時から12時半まで。公民館で。
 連絡先 家坂(576) 4365
 (文・写真 大井利雄)



大勢のひとに伝えたい平和の気持ち